

2014年度 交通史学会シンポジウム

東北の名所

— 松島・塩釜のあゆみ —

共催：東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門



古代より歌枕として知られてきた松島・塩釜。

2つの名所の歴史的展開を紐解き、
その変容の背景に迫ります。



●中世の松島 — 雄島海底板碑群の紹介を中心に —

：七海 雅人 (東北学院大学文学部 教授)

●近世の松島と旅行者 — 名所雄島の石碑 —

：高橋 陽一 (東北大学東北アジア研究センター 助教)

●宮城電気鉄道(仙石線)の敷設と沿線地域

：徳竹 剛 (福島大学行政政策学類 准教授)

●戦前・戦後の工業化構想と塩釜 — 港湾を中心に —

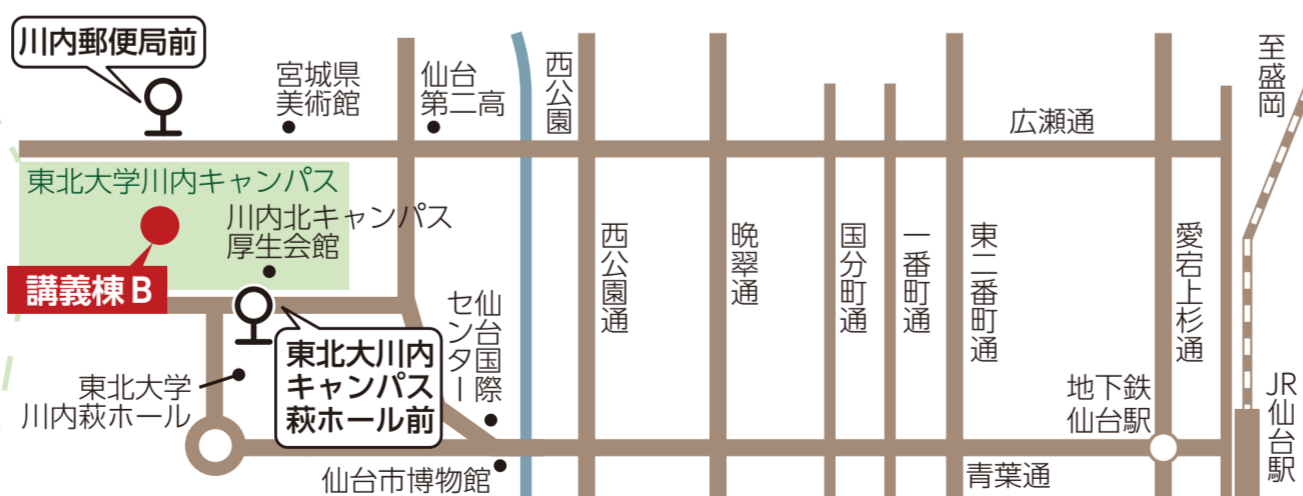
：安達 宏昭 (東北大学文学部 教授)



2014 **9/20** **土** 13:30 ~ 17:30

申込不要・入場無料

会場 東北大学川内北キャンパス講義棟 B 200 教室 (仙台市青葉区川内 41)



【アクセス】

- ・仙台駅前9番のりばより「宮教大・青葉台行」または「青葉通經由動物公園循環」に乗り、「東北大川内キャンパス・萩ホール前」で下車 (乗車時間約15分)
- ・仙台駅前16番のりばより「広瀬通經由交通公園・川内(営)行」または「広瀬通經由交通公園循環」に乗り、「川内郵便局前」で下車 (乗車時間約15分)

【お問い合わせ】

東北大学東北アジア研究センター
上廣歴史資料学研究部門

〒980-8576

仙台市青葉区川内 41 tel 022-795-3140

e-mail y-takahashi@cneas.tohoku.ac.jp



東北大学